



やまびこ

2021年9月

甲賀市立

多羅尾小学校

多羅尾小学校ホームページもごらんください <http://edu.city.koka.lg.jp/taraosyo/>

「夢中になれるもの がんばる自分をつくろう！」

この夏休みに東京オリンピック2020が開催されました。日本選手団は史上最多のメダルを獲得しました。テレビで応援していた人も多かったでしょう。メダルを取った後の選手へのインタビューで、とても素晴らしい言葉にたくさん出会えました。東京オリンピックを目標に、その競技に全力で取り組んでこられ他選手の言葉にはすごく重みがあり、感心させられました。どうしてこのような素晴らしい言葉が出せるのでしょうか。

それは選手たちが小さいころから夢中になれる自分だけの夢を持ち、がんばってきたからだと思います。夢を持つだけではだめで、がんばり続けてきたことが大切です。がんばり続けながらそのがんばりを次の夢につなげていくことが大切です。次のパリオリンピックに向けて新たな夢を語る選手もたくさんいました。またコロナ禍の無観客のオリンピックでしたので、選手から感謝の言葉がたくさんありました。がんばっている自分だけでなく、周りの方への感謝を忘れないということも素晴らしいと思います。

夢をかなえるために、準備や努力を続けることが楽しいことから、次の夢が見られるのです。みなさんの新しい夢、続けている夢を、大切にしてほしいと思います。そしてみなさんの夢が、一人の夢でなく、多くの人に応援される夢であってほしいと願っています。

長い夏休みが終わり、学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。保護者、地域のみなさま、夏休みの子どもたちの生活を見守っていただき、ありがとうございました。そして子どもたちの新たなスタートです。子どもたちの自分だけのゴールはご家庭で話し合ってみてください。



1 of 8

大橋悠依/競泳女子400メートル、200メートル個人メドレー 金メダル

「まだ夢みたいなんですけど、泳いでいてすごく楽しくて、本当にそれが、自分が泳ぎをやっているすべてでなくて、やってきたことは間違っていないって、楽しいレースができたと思います！」

レース後のインタビューにて。



02 of 8

石川佳純/卓球女子団体 銀メダル

「悔しさは大変ですが、中国の強さを感じました。この戦は、決勝で戦えたことはうれしかったです。たくさんの方のサポートに感謝しています。心強い人（伊藤選手、平野選手）でチームワークもすごく良かったので、最高の瞬間でできて2人には感謝しています！」



10 of 8

上野由岐子/女子ソフトボール 金メダル

「もう半端、感動です。これが自分が頑張っていたもので、このマウンドに立つために12年間の辛いなを思い出して、ここまでこれたと思うので、届けられなくなるまで続けてやると、五臓に立寄りました。勝たなければ夢は叶うと伝えられたと思うので、これからソフトボール競技はなくなりませんが、諦めることなくしっかりと進んでいけたらいいなと思います！」

試合後のインタビューにて。

9月・10月の行事予定

9月の主な予定

- 1日(水) 創立記念行事
(講師：高畑宏亮さん)
学校評議員会(紙面開催に変更)

10月の主な予定

- 8日(金) 9日(土) 修学旅行
- 12日(火) 6年信楽中体験入学
- 20日(水) スポーツフェスティバル
滋賀県調理師会ふるさと料理普及事業

5日(水) 12日(水) 19日(水) 26日(水)
多羅尾小オープンスクール・学遊湖会

8月30日・2学期がスタート! 始業式

1か月ぶりに子どもたちの元気な声もどってきました。
2学期も **かしこく・あたたかく・たくましく** を
めざして **かいっぱい** がんばります!

